

2008 年度

科目名 国語科教材研究Ⅰ	対象学科・学年 文学部日文2回生 教育教福2回生	担当者 笹川 博司
授業テーマ 教材として歌物語・日記文学・随筆を研究する		
授業の概要と目標 歌物語『大和物語』、日記文学『更級日記』、随筆『枕草子』の国語科教材としての価値を分析しながら、深く読む方法を研究していく。 助動詞や助詞などの細部のニュアンスを丁寧に汲み取って、深い理解に繋げていく読解力の養成が目標となる。		
評価方法 年3回実施するテスト、出席点などを総合して評価する。		
テキスト 第1回の講義において、プリントを配付する。	著者	出版社
参考書 授業の中で指示する。	著者	出版社
授業スケジュール・内容 - オリエンテーション 『大和物語』第148段「芦刈」 - 同上 - 同上 『大和物語』第149段「竜田山」 『大和物語』第155段「安積山」 『大和物語』第155段「安積山」 『大和物語』第156段「姨捨」 『大和物語』第168段「苔の衣」 - 同上 - 第1回テスト 『更級日記』「門出」 『更級日記』「梅の契り」 『更級日記』「をばのたまもの」 『更級日記』「荻の葉」 『更級日記』「春秋のさだめ」 『更級日記』「初瀬詣で」 『更級日記』「はかなき喜び」 『更級日記』「をばすて」 - 第2回テスト 『枕草子』「大進生昌が家に」 - 同上 - 同上 『枕草子』「うへにさぶらふ御猫は」 - 同上 - 同上 『枕草子』「にくきもの」 - 同上 - 同上 - 第3回テスト		